

算数オンライン塾 6月30日の問題 一場合の数一

10円硬貨が6枚あり、机の上に表を上にして横一列に並べます。

1個のさいころを投げて、出た目と同じ枚数だけ左から順に硬貨を裏返す操作をします。

この操作を3回くり返した後の硬貨の表裏について考えます。

例えば、さいころの目が順に2, 3, 2のとき、硬貨の表裏は図のように変化し、「裏裏裏表表表」になります。

はじめの状態	表表表表表表
1回目の操作後の状態	裏裏表表表表
2回目の操作後の状態	表表裏表表表
3回目の操作後の状態	裏裏裏表表表

- (1) さいころの目が、順に3, 6, 1のとき、表は何枚になりますか。
(2) 6枚の硬貨が「裏裏裏裏裏表」になりました。このとき、考えられるさいころの目の出方は何通りありますか。
(3) 6枚の硬貨のうち、裏は5枚になりました。このとき、考えられるさいころの目の出方は何通りありますか。

【式と考え方】

(1)		(2)		(3)	
-----	--	-----	--	-----	--